

政策の柱

【新規】
【新】
【拡充】
【拡充】

① 未来を担うひとづくり

『少子化対策・子育て支援施策』
『ひので育ててよかった』
『ひので育ててよかった』

◆安心して子どもを産み育てることができるよう

新 1 か月児の健康診査の助成 (72万8千円)

1 か月児に対する健康診査の費用を助成することにより、出生後の健康診査の実施体制を整備します。

新 不育症治療費用の助成 (15万円)

不育症※の方の経済的負担の軽減を図ることを目的に、医療保険の適用内外を問わず、不育症の検査および治療に係る費用の一部を助成します。
※2回以上の流産・死産または生後1週間以内の早期新生児死亡がある場合をいいます。

新 学童保育所の充実 (645万3千円)

高まる学童保育ニーズに対応するため、日野学童保育所「ヒノキオ」保育室の増設に伴う設計業務を実施します。

拡 幼稚園の預かり保育および小規模保育事業所での保育時間の延長 (165万円)

日野幼稚園の預かり保育時間および小規模保育事業所の開園により保育時間を延長し、長時間保育ニーズへの対応を図ります。

◆誰もが互いに支えあい子育てできるまち

新 LINEアカウントを活用した子育て情報の発信 (19万8千円)

LINE公式アカウントを活用した町の子育て情報発信やサイトを運営します。

新 「子育てガイドブック」の作成 (予算措置不要)

町で実施しているさまざまな子育て支援事業等をわかりやすく冊子にまとめ、「子育てガイドブック」として配布するとともにホームページへ掲載します。

拡 つどいのひろば「ぽけっと」開館時間の延長 (90万5千円)

子育て環境の変化や利用者ニーズに対応するため「つどいのひろば『ぽけっと』」の開館時間を延長します。

新 児童育成支援拠点事業の実施 (1,210万9千円)

子どもたちが心身健やかに生活できるよう、養育環境等に課題を抱える児童等に対して、居場所を開設し学習面や生活面におけるサポートを実施します。

新 動くみんなの食堂プロジェクト (558万2千円)

キッチンカーを活用した子ども食堂を通して、誰もが安心できる居場所と活躍できる役割がある地域づくりを進めます。

新 子育て応援ロゴマークの作成 (10万円)

子育て応援に関するロゴマークを作成し、子育て事業やイベント等で活用し、町の子育て施策の情報発信に取り組みます。

◆子どもが明るく元気に育つまち

新 公民館の空きスペース開放 (49万5千円)

雨の日や夏の暑い日などに、子育て家族が快適に過ごせるよう、公民館の空きスペースを開放します。

新 「近江日野商人館」・「近江日野商人ふるさと館」の入館料を無料化 (予算措置不要)

町内在住の子育て家族の入館料を無料にし、郷土の歴史や文化を学ぶ機会を醸成します。

拡 地域の公民館を拠点に縦のつながりで学びを深めるモデル事業実施 (63万4千円)

小学生の放課後学習を公民館で開催します。地域の中学生ボランティアを募り、縦のつながりの中で子ども自身が学びを深めます。

◆その他の事業

拡 新婚家庭への支援の充実 (300万円)

結婚新生活支援補助金の対象経費(従前は住宅取得費)にリフォーム費用と引越費用を加えるとともに、交付上限金額を拡充します。

新 都市公園の遊び場の充実 (2,494万2千円)

国の施策を活用し、松尾公園、大谷公園に子どもの遊び場の拡充を行うための設計業務を実施します。

新 婚活マッチングアプリ登録料の助成 (10万円)

婚活を応援するため、マッチングアプリを運営するしが・めぐりあいサポートセンター「しが結」の登録料に対する補助制度を創設します。

②暮らしを支える しごとづくり

新 集落営農組織の

活性化に向けた支援

(275万円)

地域農業の未来予想図である「地域計画」を策定した地域において地域計画に位置づけられた集落営農組織の作業等の省力化やオペレータの育成・確保等に向けた取り組みに対し、支援を行います。

〔拡〕有機農業の推進 (300万8千円)

有機農業における取り組みについて、町内で栽培された有機米の販売促進や有機農業を地域ぐるみで推進するため、生産者や団体に対して支援を行います。

〔拡〕中山間地域への支援の拡充

(2,982万1千円)

農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地を維持・管理していくための活動組織への支援として、対象農用地を勾配1/50以上の緩傾斜地まで拡大します。

新 農道の整備

(4,347万5千円)

農地・農業用施設の整備を地域の実情に応じて実施し、農業の持続的発展につなげるため、2地区において、新たに農道舗装の整備を行います。

③安心、助け合い のくらしづくり

新 医療的ケア児者等の支援

(600万円)

重い障がいがあってもいきいきと暮らせるよう、医療的ケアが必要な方の日中活動の場を安全・安心な場所とするため、新たに看護師を配置する福祉サービス事業所に対し、補助を行います。

新 高齢者の補聴器購入の助成

(10万円)

65歳以上で、補聴器の装用が有効であると認められる方に対し、購入費用の一部を助成します。

新 重層的支援体制(地域のつながり・支え合いづくり)の整備

(200万円)

地域の中で「支え手」と「受け手」が固定されることなく、子どもや高齢者等、全ての人が「お互い様」の関係を築ける町づくりを推進します。

〔拡〕生ごみ処理容器購入の助成拡充

(55万円)

日野町環境基本計画の策定に合わせ、ごみ減量とリサイクル促進の取り組みをより一層推進することから、生ごみ処理容器購入補助金の補助限度額を拡充します。(電気式2万円→5万円)

④住みたくなる都市 基盤づくり

鉄道対策事業

(2,656万2千円)

近江鉄道線の活性化に向け、近江鉄道線上下分離に伴い、県と沿線自治体が設置した(一社)近江鉄道線管理機構の運営等にかかる負担金を拠出します。

新 大谷公園長寿命化工事

(1億922万5千円)

大谷公園の長寿命化のため、野球場およびスポーツ広場の照明改修工事を実施するほか、体育館外壁改修および外部建具改修にかかる設計業務を実施します。

社会資本整備総合交付金事業 (防災・安全)

(1億3,080万円)

快適・安全な道路交通を確保するため、町道西大路鎌掛線道路改良整備や、町道工業団地4号線の舗装修繕工事を実施します。

交通安全対策事業 (通学路緊急対策)

(5,100万円)

通学路の安全を確保するため、町道小御門十禅師線歩道新設工事を実施します。

⑤みんなではぐくむ 地域づくり

新 集落支援員および 移住定住アドバイザーの配置

(609万円)

人口減少・少子高齢化が進行する中、持続可能な地域づくりに向けて改革を進める自治会への支援として、地域の取り組みをコーディネートする集落支援員を配置するほか、地域おこし協力隊制度を活用して移住・定住を促進する取り組みを進め、移住希望者と関係者をつなぐ役割を担う人材を配置します。

新 集落機能の維持に向けた 自治会等の活動に対する支援

(441万3千円)

自治会等が地域を活性化し、維持していくために、課題を把握し、学び・考え、課題解決への取り組みを進めるための活動に対して支援を行います。

新 新しい地方経済・ 生活環境創生交付金事業

(9,466万3千円)

国の交付金を活用し、日野の歴史文化をいかした取り組みや、近江日野産日野菜の振興・公共ライندシェア等による交通空白時間帯実証実験に取り組みます。